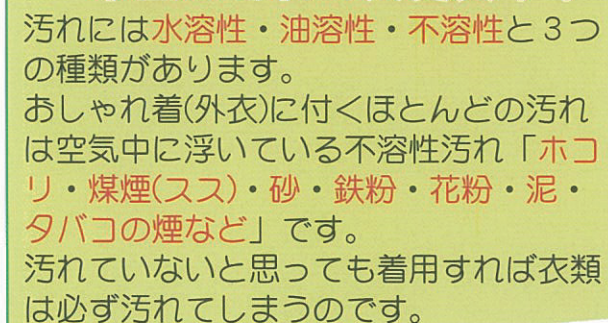
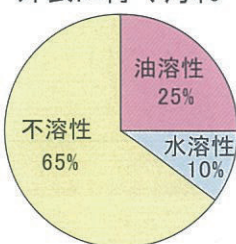




空気中のホコリやススは、身体から分泌された皮脂や排気ガスなどの油分によって、おしゃれ着(外衣)に付着しています。そのため、油溶性の汚れを溶かすと不溶性の汚れは簡単に取り除けるのです。



A cartoon illustration of a young boy with brown hair, wearing a blue long-sleeved shirt. He is sitting at a table, holding a sandwich in his hands and taking a bite. On the table in front of him is a tray with a red cup and a green bottle.

汚れの中でも食べこぼしは、単純な油シミとは違って食物・飲料・調味料などが絡み合い、混合汚れになっているので、一般洗剤だけでは落としにくくなっています。

A simple line drawing of a yellow t-shirt. On the lower left side of the chest, there is a brown, irregular stain. The stain consists of several overlapping circles and dots of varying sizes, suggesting a spill or a mark.

衣類に染み込んだ皮脂汚れは、バクテリアによって分解され、嫌な臭いの原因になります。また、黄ばみ・黒ずみは落としきれない、汚れの酸化によるものです。

たんぱく質分解酵素・脂肪分解酵素・ドライ溶剤の相乗効果で汚れをスッカリ分解

当社がドライクリーニング溶剤を家庭用に配合した「ハイベック」を世に送り出して29年になります。その間に各加盟店様のご努力にも助けられて、五千回以上のお洗濯教室を開催して参りました。その中、は「ドライクリーニングの専門店ではない」というマークではなく「ドライクリーニングができます」というマークであり「ハイベック」では洗えるという事やも水で洗わなければ汗などの水溶性の汚れは、溶剤だけでは落とすきれないので、水も使うハイベックのお洗濯ではそれらの汚れを落とすことが出来る事をお伝えし、又ダウンやカシミヤ・シルクなども実際にお客様の衣類と一緒に洗って参りました。以前はおお客様の声を、お洗濯教室や相談室へのお電話でお聞きしていましたが、最近ではそれに加えて、TVショッピングや加盟店様や当社のホームページへの書き込み・コメントにより直のお声を頂く機会が増えました。

その中で新規のお客様が増えたせいか、ダウンジャケットやカシミヤのセーターが洗えたとお喜びのお声を頂く事がとても多くなりました。20年来のお客様達には常識的な事が、新しいお客様にはとても新鮮な喜び・驚きとして受け止められている事に逆に我々も新たな驚きを感じさせられました。

その事は又、ドライマークの衣類が家庭で洗えるという事が常識になっているという、多少の私達の慢心があったのではと自省致しております。今度も一層、ハイベックのお洗濯を多くの皆様にお伝えして行こうと心を新たにしております。

編集
発行

 株式会社サンワード
<http://www.sunward.co.jp/>



『干す前の脱水で仕上がりが決まります』とお洗濯教室で、皆様にお伝えしているほど、脱水はハイバックお洗濯の中でとても大事な工程です。脱水が本回転になってから、衣類に合わせた脱水時間で止めましょう。



ダウンジャケット(羽毛)は濡れると硬く固まり、そのまま放置されるとふくらみが減るだけでなく、塊になってしまい、フワフワに戻るまでに時間が掛かり、衣類にとっても負担になります。
水気をしっかりと取って、風通しが良い場所に干しましょう！

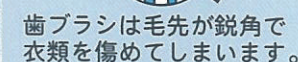
オシャレ着洗いの脱水は、弱めが基本です。乾く間に、お水の重さでシワを伸ばすのでアイロン掛けがほとんどいりません。

お水を多く含む衣類は、脱水を強めにして下さい。軽めの物はハンガーに！ざっくりとした重みがある物は、型崩れ防止に平干しをおすすめします。

干す時に、手の平で上から叩いてシワを伸ばして下さい。



ハイベックのお洗濯に強い見方



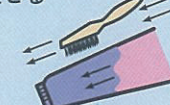
ハイバックブラシは馬の尻尾の毛を100%使用。毛先が球状なので衣類を傷つけ難くなっています。

更にこだわりポイント

① 先ずシミがある箇所にたっぷりのお水を含ませる



②次に
液をシ
乗せる



③ブラシにお水をつけながら一方方向に擦ったり垂直に叩いたりする

洋服ブラシとしても最適です。
ブラッシングで衣類が長持ちします。

着ようと思ったら、襟ぐりが黄色
くなっている……

せつかく洗った
のにシミが取れ
ていない・



お使いですか！

襟ぐりや袖口の汗ジミや、汚れの目立つ箇所をあらかじめお洗濯する前にシミ抜きをしましょう。

再生紙を使用しています。